

滋賀 GPN がご提案する「かよい箱プロジェクト」 「エコラボはーと・しが」に参加しませんか？

毎日使う「コピー用紙」をダンボール箱無しで、
共同作業所の方がお届けするシステムです。

グリーン購入 (不要な包装の削減) + 福祉 (障がい者雇用機会の創出)

公募により、プロジェクト名が決まりました！

エコロジーの「エコ」、福祉をイメージした「ハート」に、会員連携で行う
プロジェクトとして「コラボ」をかけあわせました。

それが、

エコラボ はーと **しが**
～かよい箱プロジェクト～
はこ

です！

今、企業のCSR活動(社会的責任)が求められています。
何か始めたい中小企業の皆様、次の一手をお探しの大企業の皆様に、
そしてもちろん、行政の皆様にも、ぜひ、ご参加いただきたいプロジェクトです。

<コンセプト>

エコロジー

ゴミの減量

福祉への貢献

障がい者の
雇用機会創出

CSR 活動

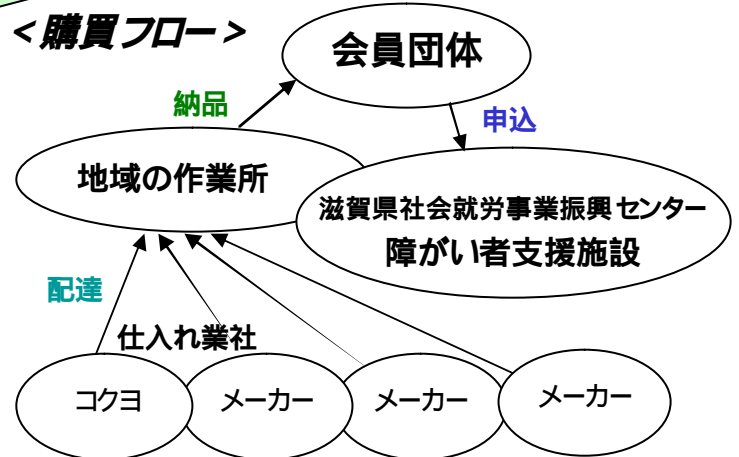
地産地消

滋賀に還元

社員教育

障がい者との
コミュニケーション

<購買フロー>



<配送ルール>

- ・契約数量(原則A4サイズ20冊*)を毎月1回お届け
*20冊以下を希望される場合は、ご相談ください
- ・若干コストは高くなりますが、その分が障がい者の賃金に反映されます
- ・エリア内の各作業所より健常者と障がい者の二人で配送

将来的に・・・

PPC用紙だけではなく、滋賀GPNの
会員が製造販売する様々な商品を、この
プロジェクトの流通に乗せることも考えて
います。
興味のある方は、滋賀GPN事務局まで
ご連絡ください。

背景1] 不要な容器・包装の廃止

グリーン購入評価手法研究会では、3年ほど前から
「容器・包装プロジェクト」として、どんなオフィス、事
業所でも使用している「コピー用紙」を「ダンボール梱
包無しで」流通させることができないか、コクヨ工業滋
賀さん、コクヨ近畿販売さんの協力を得ながら研究し
てまいりましたが、「品質維持のため人の手で運ぶ
必要がある」という結論でした。

背景2] 障がい者の雇用促進

このプロジェクトの実現性を探る中で、コクヨ近畿販
売さんが、共同作業所との協働プロジェクトとするこ
とを提案してくださいました。
県内には約150の作業所があり、約3000人の障
がい者が働ける場を求めておられます。一方、そうした
方々の月額平均賃金は、約15,000円という厳しい
現状もあります。

滋賀グリーン購入ネットワーク事務局 〒520-0807 滋賀県大津市松本1丁目2-1 大津合同庁舎6階

TEL : 077-510-3585 FAX : 077-510-3586 E-mail : sgpn@oregano.ocn.ne.jp